

## 令和2年度杉並区一般会計補正予算

令和2年度杉並区一般会計補正予算（第6号）の概要は、以下のとおりです。

### 1 一般会計歳入歳出予算の補正（総括表）

単位：千円

会 計	補 正 前	今回補正額	補 正 後
一 般 会 計（補正6号）	258,806,445	2,501,415	261,307,860

### 2 一般会計補正予算（第6号）の概要

- 補正事業 **36事業**
- 補正予算額 **25億141万5千円**

今回の補正予算では、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した事業等として、（仮称）病院設置型PCR検査スポットの運営支援等PCR検査体制の強化や、商店街の需要喚起キャンペーンへの助成、児童生徒1人1台タブレット端末の配備に要する経費などについて、緊急性の観点から計上しました。また、必要な財源更正を行いました。

一般会計予算規模

単位：千円

	予 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源
		国・都支出金	そ の 他	
補正前の額	258,806,445	107,277,899	17,001,562	134,526,984
補 正 額	2,501,415	2,403,656	0	97,759
補正後の額	261,307,860	109,681,555	17,001,562	134,624,743

#### (1) 主な内容

##### ●中小企業支援

区内で飲食店等を営む中小事業者に対して、感染予防対策を講じるための物品購入助成に要する経費を計上しました。

(1億3,635万8千円)

##### ●商店街支援

杉並区商店会連合会が実施する商店街の需要喚起キャンペーンへの助成に要する経費を計上しました。

(2億4,600万円)

●介護保険事業者支援

●障害福祉サービス等事業所へのサービス継続支援

感染症の影響を受け減収した介護サービス事業者及び障害福祉サービス等事業所へのサービス継続支援金の支給に要する経費を計上しました。

(1億2,360万円)

●感染症予防・発生時対策

●生活衛生課分室の維持管理

(仮称)病院設置型PCR検査スポットの運営支援や、バスによる移動式PCR検査スポットの新設などのPCR検査体制の強化に要する経費のほか、特定業種を対象としたクラスター予防対策としての感染症啓発やPCR検査経費の一部助成に要する経費を計上しました。

(3億55万4千円)

●情報教育の推進

オンライン学習等により学びの環境を確保するとともに、情報活用能力育成のための環境整備を確実に進めるために、区立学校に在籍する全児童・生徒に1人1台のタブレット端末の配備に要する経費を計上しました。

(12億2,624万円)

●小学校の運営管理

●中学校の運営管理

各区立学校の状況に応じて校長が迅速かつ柔軟に感染症対策を講じるための経費や、水道蛇口のレバーハンドル化、トイレ手洗いの自動水栓化に要する経費を計上しました。

(2億4800万円)

●小学校の健康管理

●中学校の健康管理

感染予防対策を講じるための、マスクや防護服セット等物品購入に要する経費を計上しました。

(1,812万2千円)

【財源更正】

国庫支出金

△3億8,397万5千円

都支出金

3億8,397万5千円

令和2年度杉並区一般会計補正予算(第5号)の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を国庫支出金で計上しましたが、特別区の場合、東京都を經由し交付されるため、都支出金としての計上が適切であることから、今回、国庫支出金から都支出金に財源を更正しました。